

8. 単元名「大豆パーティーをしよう」「大豆を使ったものづくり」(全 52 時間) 1次案 4年3組

	子どもの声・姿・意識 (総合的な学習の時間→総合)	活動の展開	教師の関わり(手立て)	単元の評価規準 ○知識・技能 ◎思考・判断・表現 ●主体的に学習に取り組む態度 <キャリア・未来デザイン教育の視点> [探究的な学びの視点]
一 学 期	<b>「大豆からできている食べ物を作ろう」(12)</b>			<p>○自分たちが普段食べているものの中には、大豆から作られているものがたくさんあることを理解している。 &lt;③課題対応能力&gt; [1:課題を見出し、把握している]</p> <p>◎大豆料理について、仲間と協力して話し合いながら自分が作りたいものを決定し、行動して気が付いたことをもとに、次の活動を具体化するための振り返りや話し合いをしている。 &lt;①人間関係形成・社会形成能力&gt; &lt;③課題対応能力&gt; [2:課題解決の方法を考えている][3:協働して学んでいる]</p> <p>●自己の取組を振り返ることを通して、よりおいしい大豆料理を作ろうと探究活動にすすんで取り組もうとしている。</p> <p>&lt;①人間関係形成・社会形成能力&gt; &lt;②自己理解・自己管理能力&gt; &lt;③課題対応能力&gt; &lt;④キャリアプランニング能力&gt; [4:学びを振り返り、次につなげている]</p> <p>○東京都には伝統工芸品がたくさんあることを理解している。 &lt;②自己理解・自己管理能力&gt; [1:課題を見出し、把握している]</p> <p>●よりおいしい大豆料理をつくるために、職人の方に話を聞き、聞いたコツを生かしながら粘り強く料理づくりに取り組もうとしている。</p> <p>&lt;③課題対応能力&gt; &lt;②自己理解・自己管理能力&gt; [2:課題解決の方法を考えている]</p> <p>○活動を通して調べたり考えたりしたことについて、相手意識や目的意識を明確にしながらまとめる方法が分かっている。 &lt;③課題対応能力&gt; &lt;②自己理解・自己管理能力&gt;</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統工芸品ってたくさん種類があるんだ。</li> <li>・模様がきれい。和紙のしおりが欲しい。</li> <li>・きな粉を作ってみよう。</li> <li>・豆腐と油揚げを作りたい。</li> <li>・給食で出てくる豆腐って桜新町のお店で作っているんだ。</li> <li>・醤油や味噌も作れるかな。</li> <li>・桜町小で育てた大豆を使って大豆ミートを作りたい。</li> <li>・今育てている枝豆は大きくなるかな。</li> <li>・味噌作りをしてみよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○伝統工芸品に興味をもち、どんな種類があるのかを調べる。</li> <li>○大豆からできている食べ物に興味をもち、材料や作り方について調べる。</li> <li>○グループごとに材料や作り方をさらに詳しく調べる。</li> <li>○調べたことを生かして、実際にやってみる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統工芸品に興味をもてるように、和紙や江戸からかみ、こま、伊勢型紙などを用意する。</li> <li>・大豆からできている食べ物に興味をもてるように、きな粉や油揚げ、豆腐などを用意して実際に見られるようにする。</li> <li>・作ってみたいものを選び、グループに分かれてその食べ物の材料や作り方について調べるように促す。</li> <li>・まず1つやってみて、時期を考えながら他にできること、やってみようことについて考えられるようにする。</li> </ul>	
二 学 期	<b>「大豆パーティーをしよう」「大豆を使ったものづくり」(20)</b>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっとおいしい大豆ミートを作りたい。</li> <li>・今度は豆腐を作りたい。</li> <li>・豆腐をおいしく作るコツを豆腐屋さんに聞きたい。</li> <li>・いろいろな人に食べてもらいたいな。</li> <li>・オリジナルハンカチを作ってランチョンマットとして使いたい。</li> <li>・どうやって染めるのかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○もっとおいしく作るコツを調べる。</li> <li>○豆腐のお店(豊嶋屋)に作り方のコツをインタビューする。</li> <li>○どんな人に食べてもらいたいかなど、相手意識をもって作る内容を再考する。</li> <li>○調べたことを生かしてハンカチを染める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期の活動を振り返り、効率よく素早く準備できるよう環境を整える。</li> <li>・豊嶋屋のお店に通い、お店の方と関わりをもっておく。</li> <li>・安全管理を徹底して行う。児童もその意識を強くもつよう促す。</li> <li>・染め物、型紙など、児童がやってみたいと思ったことに挑戦する機会を設ける。</li> </ul>	
三 学 期	<b>「大豆パーティーをしよう」「大豆を使ったものづくり」(20)</b>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大豆パーティーをしていろいろな人に作ったものを食べてもらいたい。</li> <li>・大豆からできている食べ物について、分かったことを紹介したい。</li> <li>・オリジナルのランチョンマットに手作りの豆腐を置いて写真を撮りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大豆の魅力をまとめる。</li> <li>○桜町フェスティバルに向けて準備を進める。</li> <li>○染め物をしたり、入れ物を作ったり、自分でオリジナルの作品を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1、2学期に体験したことをもとに、「みんなに伝えたいこと」は何か、しっかり伝えるにはどうしたらよいかを考えられるようにする。</li> <li>・オリジナルの型紙を作り、入れ物に模様をつけるなど、やってみようことができるように環境を整える。</li> </ul>	

**材(大豆、ものづくり)のもつ価値**

- ・大豆からいろいろな食べ物を作ることができる。
- ・○○(豆腐、きな粉、大豆ミート等)を作りたいという意欲がわきやすい。
- ・何度もくり返し作ることができるので、思いをどんどん高めることができる。
- ・大豆からできる食べ物は身近なので、手作りのものと市販のものを食べ比べることができる。
- ・給食で豆腐を提供してくださっている豆腐屋さんが身近にあるので、職人にインタビューすることができる。
- ・伝統工芸品にはいろいろな種類があり、オリジナルの作品をつくることができる。
- ・ランチョンマットや入れ物も自分で作り、そこに大豆で作った食べ物を盛り付けると喜びが増す。

**材(大豆、ものづくり)に寄せる子どもたちの思いや願い**

- ☆理科で育てている枝豆の種が大豆だということを思い出し、大豆を使った食べ物を作りたいと願っている。
- ☆大豆料理づくりを楽しんでいる。
- ★おいしい○○(豆腐、きな粉等)を作り、たくさんの人に食べてもらいたいと考えている。
- ☆自分が育てた大豆を使って、料理したいと考えている。
- ☆自分たちが作った大豆料理のメニューを、給食でも出してもらいたいと考えている。
- ☆伝統工芸品を見て模様がきれいだと感じ、自分も作りたいと思っている。
- ☆自分でランチョンマットなどを作り、自分で作った大豆料理を盛り付けて写真を撮りたいと考えている。

★…子どもたちの深層にある求め(子どもたちが一番やりたいこと・願い)